

おじゃまします!

第一中学校区学校運営協議会 発行

文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）



「いちょうっ子まつり」開催(8/25,みなとテラス)

— 上道小創立150周年記念事業 —

子どもたち・保護者・地域住民が多数集まり「いちょうっ子まつり」(150周年実行委員会主催)が行われました。

会場では「射的」等6つのコーナーが設けられ、5・6年生が係を担当しました。ステージ上では「境港大漁太鼓」の皆さんが見事なバチさばきを披露して会場を盛り上げた後、野球・バレー・ダンスなど地域でスポーツを楽しむ子どもたちの活動が紹介され、大きな拍手が送られました。

「なるべく子どもたちにまかせて達成感を味わわせたい」という思いから出発し、大人も子どもも何度も協議を重ねて迎えたこの日。老若男女みんながすてきな笑顔でした。

※「小さな火が大きく広がりました!!」(上道小:中村将人校長)

※「計画から自分たちでやったのがよかった。コロナですと我慢してきたけど楽しかったです。」(射的担当:6年大黒雅就さん)



射的コーナー



輪投げコーナー



くじ引きコーナー

28カ所で職場体験(9/12~15,一中2年)

将来の夢や働くこと等、自らの生き方について考える「ワクワク境港」(職場体験)がありました。この学習は連続児童殺傷事件(1997年)を教訓に、「心の教育」の充実をめざした兵庫県の「トライやる・ウィーク」が原点です。

大海(株)食品工場では、オキギスの袋詰め作業中、助言をもらった福本君がすぐにはきはきと「ありがとうございます」と言ったので感心しました。指導の田中涼介さんも、「あいさつができるし、よく頑張っています!」と笑顔でした。



大海(株)食品工場



NX境港海陸



新さかい幸福苑

※「職場体験」にご協力頂いた皆さん ※敬称略・順不同

- ・まつぼっくり事業所 ・新さかい幸福苑 ・元町病院 ・赤石商店
- ・海とくらしの史料館 ・境港市民図書館 ・境港消防署
- ・山陰日網 ・大海食品工場 ・大海通産 ・土井商店 ・魚山亭
- ・境港海陸(昭和町) ・ポヌール洋菓子店 ・ウミライ昭和町SS
- ・ヤマト運輸境港営業所 ・エディオン境港店 ・木村生花店
- ・ファミリーマート上道町店 ・トヨタカローラ鳥取境港店
- ・梅檀保育園 ・聖心幼稚園 ・美哉幼稚園 ・あがりみち保育園
- ・上道小学校 ・境ひまわり保育園 ・境公民館 ・上道公民館

コミュニティ・スクールって何?③

皆さんの疑問にお答えします

❶「地域学校協働活動って何ですか?」

協働(collaboration)はただ一緒に行う共同(cooperation)ではなく「共通の利害関心を持つ人々が共通の目的のために機能的な協力をする」とされます。地域と学校が課題の解決のためにその役割や力を生かして協力するのです。

❷「CSや協働活動のメリットは何ですか?」

「教職員、保護者を含む地域住民、児童・生徒同士の「お互いさま」という互酬性(Win-Winの関係)に基づく連携活動によって生み出される人と人とのつながりや信頼は、ソーシャル・キャピタル(社会関係資本)と呼ばれるもので、これが豊かな地域ほど治安や経済、教育、健康、幸福感などにポジティブな影響があることは、よく知られている。」(「地域学校協働のデザインとマネジメント」学文社刊より引用)

小学校で運動会(境小 9/9,上道小 9/16)

コロナの5類移行後初めての開催でした。猛暑の中、安全最優先で本番・練習の時間が短縮され、水分補給や休憩時間の確保に務められました。当日はみんなの笑顔が輝いていました。



境小「黄組の応援」 上道小「短距離走」

学校の環境整備に皆さんのお力を!

境小でPTA親子除草作業(9/3)

※「多くの児童や保護者の方々に参加していただき、ボランティア袋で90袋くらいの除草ができました。気持ちのいい環境で運動会の練習や本番を迎えることができ、とてもありがたく思っております。」(境小「マチコミ」タイムラインから一部引用)

今夏、各学校に自動芝刈り機(写真)が配備されました。しかし、人の手による作業は欠かせず、多忙な学校現場は猛暑のもと、大変苦勞しました。

卒業生の皆さん、地域の皆さん、除草や剪定、通学路の除雪等、教育環境の整備にぜひお力を貸して下さい。



自動芝刈り機(一中)

新たにご協力いただくことになった皆さん

〇山陰日網 ONX境港海陸(昭和町) ※敬称略 累計152カ所(23.9.5現在)

一中2年職場体験と「おじゃまします!」の掲示でお世話になります。

秋の「見守りあいさつ大作戦」

9月25日(月)~29日(金)

みんなで顔なじみになりましょう!



一中HP QRコード